

バイトにも賞与・手当

外食・小売り「同一労働同一賃金」に

格差是正、収益影響も

外食や小売りが人手確保へ向け、非正規従業員の待遇改善を一段と進める。2019年の春季労使交渉ではアルバイトに賞与や「子ども手当」を支給するなど、正社員と同等の制度を取り入れる動きが相次いだ。外食や小売業界は他

の業界と比べても特に人手不足感が強い。企業は待遇改善で人材確保を急ぐが、人件費の上昇による収益低下なども予想される。デジタル化など生産性の向上と両輪での対応が不可欠。

外食や小売りの労働「同一労働同一賃金」へ異は子育て中の主婦が多動組合が加盟するU・A・センは5日、春季交渉の労使交渉では賞与や前倒しなどの特典を盛り込んだ。日本の非正規従業員は2千万人以上と就業全体の前3割以上を占め、個人消費や景気に与える影響は大きい。大企業は20年4月から

「同一労働同一賃金」へ異は子育て中の主婦が多動組合が加盟するU・A・センは5日、春季交渉の労使交渉では賞与や前倒しなどの特典を盛り込んだ。日本の非正規従業員は2千万人以上と就業全体の前3割以上を占め、個人消費や景気に与える影響は大きい。大企業は20年4月から

ビジネス TODAY

外食大手のワタミは10月、一部のアルバイトなど短時間労働者に一時金を支払う制度を始め、賞与や前倒しなどの特典を盛り込んだ。日本の非正規従業員は2千万人以上と就業全体の前3割以上を占め、個人消費や景気に与える影響は大きい。大企業は20年4月から

「同一労働同一賃金」へ異は子育て中の主婦が多動組合が加盟するU・A・センは5日、春季交渉の労使交渉では賞与や前倒しなどの特典を盛り込んだ。日本の非正規従業員は2千万人以上と就業全体の前3割以上を占め、個人消費や景気に与える影響は大きい。大企業は20年4月から

2019年春季労使交渉などで合意した主な待遇改善策

同一労働同一賃金	
ライフ	契約・嘱託社員の子ども手当を正社員と同水準(1.5万円)で新設
イオントップバリュ	時間給社員に対して子女教育手当
ココカラファイン	定年後再雇用者の一部手当を59歳以下と同じに
イオンリテール	社員区分に関わらず通勤手当の上限撤廃
休暇の見直し	
ベスト電器	11時間の勤務間インターバルを導入へ
万代	年始休暇(3日連続)以外に4日連続の休暇を年1回完全取得
営業時間の見直し	
すかいらーく	深夜の営業時間を店舗ごとに毎年見直し
上新電機	全体の4分の1にあたる51店で営業時間短縮
ハラスメント防止	
ヤオコー	店長・副店長向けにハラスメント研修を実施
イズミ	悪質なクレームなど顧客からのハラスメントから従業員を守る仕組みづくり

セルフレジや物流自動化 店舗の生産性向上急ぐ

深刻な人手不足が続く。セルフレジでは電品など食品類大手も同様の取り組みを進めている。特に店舗でのオペレーションや物流など、これまで人手に頼ってきた業務は、人件費の上昇がそのまま大きなコスト増加につながるため、自動化を推進。2022年2月期からの3年間で最大1兆円を投じることを検討している。三菱食

より、大企業は2020年4月、中小企業では21年4月からの対応を求められる。非正規に対する不合理な格差を無くし、待遇改善につなげる狙い。

時まで営業していたが、労働環境の改善を人財確保につなげたい会社側から提案したという。U・A・センの松浦昭一は5日の記者会見で「会社は強くなってもらうための待遇改善も目立って」と指摘した。西日本食品スーパーなどを運

「厚生労働省によると2月の有効求人倍率は商品販売が2・72倍、飲食物調理(3・44倍)や接客(4・16倍)とともに全体の1・54倍を大きく上回っており、働き手の確保は小売・外食業界にとって喫緊の課題だ。

一方、待遇改善は企業の収益を圧迫する。中堅スーパーのいなげやや、パート従業員の時給引き上げや都市部での採用コスト増加で、19年3月期の営業利益は前年同期比44%減を見込む。企業は待遇改善と並行して経営合理化策が不可欠になる。(天尾隆行、藤村広平、河野祥平)



正社員とパート社員の待遇差をなくす取り組みが目立つ(東京都内のスーパー)